

洪水ハザード情報について

- 「つがる市防災ハザードマップ」に表示している浸水想定は、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示したハザード情報です。
- この浸水想定区域などは、指定時点の河道の整備状況を勘案して、氾濫した場合の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- この防災ハザードマップをご使用の際は、支川の氾濫、想定を超える降雨等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合がありますので十分注意しましょう。

洪水浸水想定区域図(想定最大規模)の指定・公表

河川名	前提条件	指定者	指定年月日
岩木川	流域の24時間の総雨量 279mm	青森河川国道事務所	平成29年1月20日
旧十川	県管理区間の24時間の総雨量 364mm	青森県県土整備部	令和元年10月25日

●浸水ランクの目安

5.0m 以上の区域	2階の屋根まで浸水する程度
3.0~5.0m 未満の区域	2階が浸水する程度
0.5~3.0m 未満の区域	1階が浸水する程度
0.5m 未満の区域	大人の膝までつかる程度



※浸水深の表示と配色は「洪水浸水想定区域図作成マニュアル(国土交通省・国土技術政策総合研究所)」によります

土砂ハザード情報について

土砂災害警戒情報について

●土砂災害警戒情報とは

大雨による土砂災害発生の危険度が高まった時に、市が防災活動や住民等への避難指示等の災害応急対応を適時適切に行えるように支援すること、また住民の自主避難判断に役立てることを目的として、県と青森地方気象台が共同で発表する情報です。

●土砂災害警戒情報の発表

県等が発表する土砂災害警戒情報を受け、市は、気象状況、前兆現象、青森県土砂災害警戒区域等マップや大雨警報(土砂災害)の危険度分布(土砂災害警戒判定メッシュ情報)等も併せて総合的に判断し、住民への避難情報等を提供します。また、住民への情報伝達は、テレビ、ラジオ、防災行政無線や緊急速報メール(エリアメール)等を活用し、速やかに伝達します。

危険箇所内の重要性の高い箇所について

土砂災害防止法に基づき、県が計画的に基礎調査を実施し、危険箇所内の重要性の高い箇所について、「土砂災害特別警戒区域」と「土砂災害警戒区域」の指定が行われています。

土砂災害 特別警戒区域(レッドゾーン)

建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域

土砂災害 警戒区域(イエローゾーン)

土砂災害のおそれがある区域

